

# 会議顛末書

						記 録 者	主幹 仲村 堯之	
供 覧	市 長	副 市 長	部 長	課 長	課長補佐	主 係	査 長	グループ員
件 名	令和5年6月臨時庁議							
年 月 日	令和5年6月1日（木）							
時 間	午前9時50分～午前11時50分							
場 所	3階庁議室							
欠 席 者	なし							
内 容	<p><b>【審議事項】</b></p> <p>1 駅前子どもステーション再検証について（第4回）【こども家庭課】 資料に基づきこども家庭課より説明</p> <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 賃貸契約は何年結ぶことになるのか。 ⇒ まだ明確に決まっていないが、最大10年間の賃貸契約を結んでいるテナントがあると聞いている。</li> <li>・ さんさん館は供用開始から30年が経過する時期になっているが、外壁等の修繕以外にも大規模修繕が必要となるのではないかと。 ⇒ その点も考慮して事業費の見込みを立てている。</li> <li>・ 先日、候補地の商業施設を訪れたが、来店者が非常に多く、一部駐車場が満車となっているような状態であった。また、周辺道路の交通量も多く、駐車場から出る際は何かの配慮が必要ではないかと感じるほどであった。施設管理者側で対応してもらうことも検討してもらいたい。 ⇒ 管理会社と協議した中では、駐車場の安全性確保に向けた取組として、駐車場の案内表記を漢字から多言語に替えることや誘導員の配置について投げ掛けたところ、検討するとの返答であった。</li> <li>・ 他の既存商業施設での開設は検討したのか。 ⇒ 検討はしたものの、テナントに空きがないということ、また、会社として遊び場のような空間ではなく物販に注力していきたいという考えがあることなどから、条件が合わないと判断した。</li> <li>・ 担当として、どのようなイメージの施設を作っていこうと考えているのか。 ⇒ 民間企業等が設置する遊び場は利用料も高く、障がいの有無等により遊べる子どもも限られてしまうといった傾向があるが、自治体で設置する施設は、安価かつユニバーサルデザインを意識したような施設であるケースが多い。担当としてもそうした点には配慮した施設としていきたいと考えている。</li> <li>・ 佐貫市街地に設置する意義はあると感じるが、当候補地へ開設して良いかという点については疑問が残る。</li> <li>・ これまで当候補地の駐車場等で事故があったというケースは把握しているか。 ⇒ 管理会社からの報告はない。</li> <li>・ 地方創生推進交付金の対象になるとのことであるが、テナントを借りるにあたっての敷金や礼金も補助対象経費に含まれるのか。 ⇒ その点については確認する。 → 補助対象経費はしっかりと精査してもらいたい。また、国交付金を活用する前提であれば、処分制限期間なども考慮した上で、事業実施の可否を検討すべきである。</li> </ul>							

- ・ 当候補地が最適であるとは考えていない。他商業施設の意向や開設時期を考慮すると、当候補地がベターな選択肢かという考えであるが、これまでの議論を踏まえれば、早急に進めるべきではないのではないかと感じている。これまで並行して検討してきた子育て支援センターとして残す案や、需要のあるリフレッシュ保育を追加する案については現状維持として、他商業施設の活用方針が変わるとか、別の候補地が挙がってくるようなタイミングを待っても良いのではないか。佐貫地区はこどもの数も多く、当該施設を開設すればそれなりの利用者が見込めるとは思うが、具体的なシミュレーションまでは行っておらず、想定と乖離するような利用状況になることも考えられる。
- ・ 他に候補地となり得るような場所はあるのか。  
⇒ 内部でも検討したところではあるが、具体的な候補地は見つかっていない状況である。
- ・ なぜこの場所に施設を作ったのかという疑問に対しては、明確に回答ができるように整理しておくべきである。また、当事業の運営については、指定管理や施設の一部を民間に貸与するなど、民間活用ができるものと感じている。検討してもらいたい。
- ・ 市民から屋内型の遊び場を設置してほしいという声は挙がってきているのか。  
⇒ アンケートでは、公園の整備や天候に左右されない施設の設置を求める声が挙がってきている。
- ・ 他の子育て施策とのバランスを総合的に勘案し、当事業については一度ここで立ち止まるという判断をしても良いのではないか。
- ・ 守谷市が公園や商業施設、子育て支援施設を組み合わせた施設を作っている。民間が収益施設を建て、市が公園を設置しているという造りだが、施設全体の管理は民間が行っており、賃料も市の収入になるような仕組みと聞いている。そうした施設が主流になってきている中、従来型の遊び場を拙速に作らなくてもよいのではないか。
- ・ 管理会社とは現在も施設の活用に向けて交渉中ではあるが、相手方の都合もあり、一度結論を出さないといけない時期になっている。
- ・ これだけ疑問が挙がってくるような状況であれば、当事業の実施は避けた方がよいのではないか。早急にやらなければいけない理由が明確に無いのであれば、この状況で着手していくのは危険である。
- ・ 市内に適切なスペースを確保できるのであれば開設したいという気持ちはあるが、諸々の状況を踏まえれば立ち止まるのも仕方ないのではないか。

#### 《協議結果》

所管課提案の商業施設への新設案の事業化は見送ることとする。

龍ヶ崎市駅前テナント賃貸借の終了時期及び新たな遊び場の開設については、今回の議論を踏まえて引き続き検討する。

## 2 地域公共交通の再編スケジュール等について【都市計画課】

資料に基づき都市計画課より説明

#### 《主な意見・質疑等》

- ・ 地域への説明は、どのような単位を対象に進めていく考えか。  
⇒ 地域コミュニティ協議会単位を基本として考えているが、効率化の観点から、利用が見込める地域やコミュニティバス利用者などを主な対象として進めていきたいと考えている。
- ・ 子どもたちの発信力にも期待したいと考えている。若年層へのアプローチはどのように進めていくのか。  
⇒ これまで小学生を対象にモビリティマネジメントを実施してきており、今後は回数も増やしていく見込みである。その中で、A I オンデマンド交通に関する説明もしていきたいと考えている。また、先日は一部の高校生を対象とした地域課題解決のフィールドワークも行っており、その中でもA I オンデ

マンド交通の話をしてきたところである。

- ・ コミュニティバスの再編を進めていく中においても、市内一円を200円で概ね移動できるというコンセプトは残すようにしてもらいたい。
- ・ 当事業については、映像でPRできるような手法を検討してもらいたい。  
⇒ プロポーザルの仕様の中で、動画資料を作成するよう求めている。
- ・ デジタル都市推進課と連携し、情報発信等で何か工夫が必要である。両課間で調整をしながら進めてもらいたい。

《協議結果》

了承

【報告事項】

3 公共用地等計画連絡調整会議の結果について【都市計画課】

資料に基づき都市計画課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 今回の不動産鑑定に基づく価格での売却や貸付が妥当であると判断されている状況で、売却等に至らなかった場合には、「再鑑定して判断」ということが繰り返されることも想定される。売却等に至らなかった場合の運用について、付帯意見などは出なかったのか。  
⇒ 仮に、売却等に至らなかったらどうするのかという話は出たが、その際の価格等の判断は、公共用地等計画連絡調整会議で諮るのか、それとも公共施設等マネジメント戦略会議で諮るのかということについては、議論の余地があると考えている。

《協議結果》

了承

4 新保健福祉施設整備事業の進捗状況報告について【管財課】

資料に基づき管財課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 市民に募集をかけるのは施設の名称と愛称のどちらか。  
⇒ 愛称の募集ということで考えている。施設の正式な名称についてはまだ決まっていないが、分庁舎としての機能もあることから、その点も踏まえた上で検討していきたい。
- ・ 3階は有人管理にしていくとのことだが、他市町村では同様の施設で無人管理を行っている事例もあると把握している。この点についてはどう考えるか。  
⇒ 無人管理も可能ではあるが、物品や施設の貸出しがあることを踏まえると、有人管理が適切であると考えている。

《協議結果》

了承

5 ウェルカムチケット交付事業（案）について【まちの魅力創造課】

資料に基づきまちの魅力創造課より説明

《主な意見・質疑等》

- ・ 同様の転入者向けのチケット配布は、たつのこアリーナの指定管理者も自主事業として行っている。類似のチケットが配布されることになるので、転入者が

	<p>混乱しないよう配慮してもらいたい。  ⇒ チケットデザイン等で差別化を図っていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 反響が大きければ拡充も視野に入れていくべきではないか。</li> </ul> <p>⇒ 市としても初めての取組であるため、状況を注視しながら民間事業者との連携も検討していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 街中への誘導としてコロッケの割引券があるが、他のメニューは検討しなかったのか。</li> </ul> <p>⇒ 対象メニューや店舗が増えると、商工会や各店舗での負担が増えると伺っているため、まずはコロッケのみでの運用となっている。コロッケ以外の街中への誘導については、29歳以下を対象とした新婚生活スタート応援補助金のメニューとして5万円を配布することから、そちらを活用してもらえると考えている。 <li>・ この内容だけでは魅力が弱いように感じる。当市の優位性をPRしていくということであれば、相撲部屋の見学や流通経済大学運動部の試合の見学、子育て施策のお試しや給食の試食などができるのではないか。オール龍ヶ崎の姿勢でメニューを考えていくべきである。</li> <p>⇒ 内容については検討する。</p> <p><b>《協議結果》</b>  了承</p> <p><b>【その他】</b>  特になし。</p> </p>		
<b>要措置事項</b>			
<b>情報公開</b>	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">公開</div>	非公開（一部非公開を含む）とする理由	（龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当）
		公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）	年 月 日